

編集部便り

「訂正」についてのお願い 平成十五年度の教科書では、平成十四年度版から次の箇所を訂正しております。ご指導の際には十分ご留意くださいますようお願いいたします。

学年	ページ	行	平成十四年度	平成十五年度
一年	112	下8	④ 臨場（臨終・臨海） 宮崎県の綾町は、	④ 臨場（臨終・君臨） 宮崎県の綾町は、
二年	61	下9	また、「だれもが発信できる」 インターネットには、	また、「だれもが発信できるイン ターネットには、
	214	脚注 8、12	ボイラー内が高圧になると、自 動的に開いて中の気体の出入り を調整する弁	ボイラー内が高圧になると、自 動的に開いて中の気体を放出 し、圧力を調整する弁
三年	22	3、4 下9、 上11、 10	この二つの文章から、どんなこ とを考えただろう。日常の言語 生活も振り返って	この二つの文章から考えたこ とや、日常の言語生活も振り 返って
	31		電車から下ろすのを見かけた。	電車から降りるのを見かけた。
	127		《出典》「言葉の虫めがね」 大秤一本。	《出典》「言葉の虫めがね」 一部に、筆者が加筆したもの。 大秤一本。
	167	10	「大望遠鏡すばる誕生物語」	「大望遠鏡『すばる』誕生物語
	207	2	私は平生は	私は平生は
	243	11	奴隷（守銭奴）	奴隷（守銭奴を削除）
	287	2 段目2		

広報課便り



今回は、お二人の
現場の先生に「読む
こと」についての思
いを書いていただき
ました。理想と現実
の中で、少しでもよ

い方法をと考え、模索しておられる姿が
浮かんできました。このようなご苦
労は、お読みいただいている先生方も同
じだと思います。

そこで、本誌を読まれたご感想や「読
むこと」についてのご意見をぜひお寄せ
ください。「読むこと」については、引き
続き考えていきたいと思っております。

次号予告

●特集テーマ

「国語の力」を考える

―「話すこと・聞くこと」について―